

申請者	所在地	栃木県鹿沼市上石川2218-1
	名称	株式会社エマタ
	代表者	江俣 隆志

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																													
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17													
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で差別が無い体制構築のため、就業規則等を整備していく。							5.1 5.2 5.5															16.1 16.2 16.7								
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	ハラスメントを禁止についての社内規則（就業規則）を整備している。 ハラスメント研修を定期的実施していく。 ハラスメント発生時の相談窓口を設置する。							5.1 5.2 5.5				8.5 8.8											16.1								
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	年次有給休暇の取得を奨励し、過度な長時間労働を抑制するため、勤怠管理を徹底している。											8.5 8.8																		
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	外国人技能実習生等の外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備をしていく。							4.4					8.7 8.8		10.2 10.3																
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	労働安全衛生管理の確保に取り組んでいる。												3		8																
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○			基本	メンタルヘルスに関する方針と計画を策定している。 メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するための研修を定期的実施していく。 メンタルヘルス疾患等に対応した休暇制度を整備している。												3																	
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	多様な人材、雇用形態に関わらず、活躍可能な就業環境を提供していく。								5.1 5.5						8.5		10.2 10.3														
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○		応用													3		8															
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○		応用															4						8	9								
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○		応用																					8.5		10.2 10.3							
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	自社の事業活動や事業所から排出される廃棄物の種類と量を把握・記録しており、廃棄物を削減する方針・計画を策定し、削減にむけた具体的な取組を行っている。																									11.6 12.3 12.4 12.5	14.1				
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	事業活動で使用するエネルギー使用量を把握・記録し、節約に努めている。																											7.3	13		
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	事業活動で排出している温室効果ガスの量を削減する方針・計画を策定し、削減にむけた具体的な取組を検討していく。																											7.2 7.3	12.4 13.3		
	14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている。																												3.9	6.3	11.6 12.4

申請者	所在地	栃木県鹿沼市上石川2218-1
	名称	株式会社エマタ
	代表者	江俣 隆志

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3 側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																		
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	生物の生息地、希少種の保全、在来種の保護に配慮した事業活動を行っている。							6.6									15			
	16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用								6.4 6.6												
	17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用																12	13.3	14	15	
	18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用																	12.6			
	19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用									7.2									13		
	20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用																	12.2	13	14	15
	21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用								6.3						11.6	12 12.5	13	14	15		
公正な事業慣行	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に研修等で意識浸透を図っている。																	16 16.5		
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に研修等で意識浸透を図っている。																	16		
	24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	特許・商標等知的財産の取得した際には、適切な管理体制を構築していく。							8.2 8.3		9										
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	個人情報の取扱いに関する社内方針を定め、社内研修等で周知を図っている。																		16	
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																			16	
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用					5				8		10					12	13	14	15	16
製品・サード	28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	自社の製品・サービスの安全性を確保するための社内基準を策定し、研修等で社員への周知を図っている。			3.9												12.4				

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

申請者	所在地	栃木県鹿沼市上石川2218-1
	名称	株式会社エマタ
	代表者	江俣 隆志

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

- ・SDG s のゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDG s のゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG s のゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）